○１０番　原田美暖君
　中京中学校３年、原田美暖です。私は、まず未成年者のＳＮＳの使い方、防犯意識について質問します。
　現在、内閣府の調査によると、中学生の７割以上、高校生の９割以上と、非常に多くの子どもがスマートフォンを利用していることが分かっています。そのため、未成年者でもインスタグラム、ティックトックなどのＳＮＳを利用している人が多くいます。
　様々な情報に触れられることや遠くにいる人ともつながることができるなど、非常に便利な点も多いですが、未成年者ゆえ知識や考えが足りないことやスマートフォンの画面上という相手の本当の顔が見えないことによって、未成年者がトラブル、犯罪に巻き込まれることが多々あります。しかし、それを重大に捉え注意しようと考えることは、一人では難しいことだと私は思います。
　そのため、ＳＮＳを利用する際のモラルや防犯意識について学ぶ講演会などの機会を、学校でより増やしてよいと思います。執行部はどのようにお考えでしょうか。
○前半議長　龍山咲良君
　執行部に答弁を求めます。
　教育長。
○教育長　長尾明美君
　原田議員の質問にお答えしたいと思います。
　議員が言われるように、現在は、スマートフォンの利便性が格段に上がってきたことに比例するように、国民の所有率も高くなり、それと同時に、使い始める時期が低年齢化している状況でございます。そして、危険性に対する意識も低いままＳＮＳを利用し、未成年者がトラブルや犯罪に巻き込まれるといったニュースが後を絶ちません。
　教育委員会では、このような現状も踏まえまして、まずは、子どもたちを指導する立場の先生方に、ＳＮＳを使用する際の注意点などを含めて、 情報モラルに関して正しい知識を習得してもらうために、今年度、教育委員会から専門の職員を派遣いたしまして、全小・中学校での校内研修を実施する計画をしているところです。
　また、子どもたちへの指導についての現状ですが、日常での先生方の指導の他に、総合の学習時間等を活用して、これも教育委員会から派遣した専門の職員が講師となって、情報モラルについての出前授業を行っているところです。ただし、この出前授業については、学校のカリキュラムの関係もあって、学校からの依頼に対して実施している状況にあります。原田議員が在籍している中京中学校についても、全クラスを対象にオンラインで実施をいたしました。

しかし、今の方法では、希望があった学校の子どもたちは学ぶ機会がありますが、その他の学校では、なかなかそのような時間が取れなくて、意識が低い子どもたちがいる可能性もあると思っております。

原田議員が提案しているように、学校で学ぶ機会を増やしていくこと、これは、子どもたちがこれからの時代を生き抜くために大変重要であると考えておりますので、学校と相談しながら、より多くの学校、クラスで出前授業ができないか、そういったところを行っていくように考えていきたいと思っています。以上です。

○前半議長　龍山咲良君

原田議員。

○１０番　原田美暖君

ありがとうございました。私自身もＳＮＳの使い方について、よく考えていきたいと思います。

次の質問に移ります。次に学校での歯磨きの取り組みについて、質問します。

１９８９年から厚生労働省と日本歯科医師会が推進している８０２０運動というものがあります。これは、８０歳になっても２０本以上、自分の歯を保とう、という運動です。そのためにも給食後に歯磨きを行う学校を増やしてよいと私は思います。

私の学校では、給食後に歯磨きを行えていません。歯磨きをするための時間や場所の確保、道具の保管など、学校ごとに異なる様々な難点があると思われますが、口内を清潔にするためにも歯磨きを行ったほうがよいと思います。

執行部はどのようにお考えでしょうか。

○前半議長　龍山咲良君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長　長尾明美君

原田議員の質問にお答えしたいと思います。

議員のご指摘のとおり、歯磨きは歯を健康的に衛生的に清潔に保つ効果的な措置でございますので、歯の健康につながりますし、非常に大切なことだと考えております。

いま議員がしっかり調べていただいた日本歯科医師会が掲げております８０２０運動、これも推奨しておりまして、８０歳までに２０本以上の自分の歯を保とうという取り組みは非常に重要だと思っておりまして、そして２０本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができるというふうに言われています。

教育委員会といたしましても、子どもたちの健康な歯を保つため、いま現在、学校で毎年６月までに全児童・生徒を対象に歯科検診を行っているのが、その理

由の一つでもございます。
　そしてもう一つのご質問、歯磨きの取り組みについてございますが、いま申し上げたように、やはり非常に重要なことだと思っておりますので、教育委員会といたしましても学校と連携いたしまして、健康な歯を保つ大切さ、そして歯磨きの取り組みについて推奨してまいりたいと思っております。
　また、定期的に養護教諭の先生が保健だよりを出しているかと思いますけれども、そういったものに、再度、歯磨きの大切さについて周知していただくように、お願いしてまいりたいと思っております。
　さらに、議員は、中京中学校の保健委員会の委員長をされているとお聞きしております。調べますと、他校の生徒会活動の取り組みといたしましても、この歯磨きの取り組みを行っているような学校もあるとお聞きしております。情報を収集していただいて、生徒会活動の取り組みの一つとしても提案してみるという方法もあるのではないかなと思っております。もちろん私のほうからも学校にはきちんとお伝えして、取り組みは推進してまいりたいと思っております。また生徒会活動で議員がされている取り組みで何かまた参考になるようなものがありましたら、ぜひお聞かせいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。以上です。
○前半議長　龍山咲良君
　原田議員。
○１０番　原田美暖君
　貴重な意見をありがとうございました。私自身も活動のベースにしてみたいと思います。
　以上で質問を終わります。ありがとうございました。